

平成28年度 第1回 札幌市コンプライアンス委員会議事録

【日 時】 平成28年8月10日（水） 午前10時～午前10時55分

【場 所】 市役所本庁舎14階 1号会議室

【委員出席者】 吉川 正也 委員長、大西 有二 副委員長、
山上 晃広 委員、皆川 洋美 委員 （欠席 中川 寛子 委員）

【市側出席者】 総務局行政部長、行政監察担当課長、人事課長、教育委員会学校
経理係長、教職員課長 ほか

【会議内容】

1 公益通報の運用状況について

平成27年度の公益通報の運用状況について、資料に基づき、事務局から同年度の通報実績と、前回のコンプライアンス委員会以降、新たな通報は寄せられていない旨の報告があった。

委員から、制度の周知に関して質問があり、事務局から、各種職員向けの研修の場などで周知しているとの回答があった。

2 職員の不正行為に関する情報取扱いの運用状況について

職員による不正行為に関する情報取扱いの運用状況について、今回の報告対象期間となる本年1月から7月末までの間に寄せられた情報について、資料に基づき、事務局から報告があった。

事務局からは、学校行事で使用するバスの委託契約に際して学校長が不正を行ったとする情報に関し、関係者に対して聴き取り調査や書類審査を行ったところ、法令違反行為は認められなかった旨の説明があった。

委員からは、主に下記の意見等があった

- ・学校における見積書の開封方法など具体的な実施手順について、関係者に対して、もう少し踏み込んだ聴き取りを行うべきではなかったか。
- ・見積り合わせにおいても、提出された見積書を、同時に複数の者が立ち会って開封するなど、入札にできるだけ近づけるような手法で行うことが必要。
- ・契約に向けた準備段階においても、当事者間のやりとりは口頭だけではなく、書面で行う必要があるのではないか。
- ・学校行事においては、バスの配車がキャンセルされた場合の影響が大きいことから、契約方法を工夫したほうが良いのではないか。

3 その他

会議の議事録については、委員長、副委員長が確認の上、会議資料とともにホームページで公表することで了承された。